

都市再生整備計画 事後評価シート
公園西駅周辺地区

令和4年3月

愛知県長久手市

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	愛知県	市町村名	長久手市	地区名	公園西駅周辺地区			面積	21ha			
交付期間	平成29年度～令和3年度	事後評価実施時期	令和3年度	交付対象事業費	820百万	国費率	0.345					
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業		事業名 ・公園(公園西駅周辺地区1号公園、公園西駅周辺地区2号公園) ・高質空間形成施設(【緑化施設等(幹線道路景観連続照明設置)】(都)公園西駅南通り線、【緑化施設等(緑化施設)】公園西駅周辺地区緑化施設、【緑化施設等(環境配慮型舗装)】環境配慮型整備(舗装整備)事業、【歩行支援施設】公園西駅周辺地区駅前広場バスシェルター) ・地域創造支援事業(【河川改修事業】香流川) ・事業活用調査(【事業効果分析】市内)									
	当初計画から削除した事業		事業名 ①地域生活基盤(公園西駅駐輪場)	削除/追加の理由 ①既存施設を活用した事業内容への変更のため削除。	削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 ①関連事業への事業区分の移行であり、事業実施内容に変更はないため、数値目標は据え置く。							
	新たに追加した事業											
	交付期間の変更		当初 変更	平成29年度～令和3年度 -	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響 -							
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標	単位	従前値 基準年度	目標値 目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
	指標1	リニモ駅利用者	人/年	405.000 H26	466.000 R3		631.000	○	あり なし	- -	駅周辺施設の整備(バスシェルター、連続照明、緑化施設、環境配慮型歩道舗装等)による利便性向上、景観性向上のほか、関連事業である土地区画整理事業による人口増加が、駅利用者数の増加に繋がったと考えられる。また、土地区画整理事業地内に立地した駅直結の大型商業施設(IKEA)が開店したことも、駅利用者数の増加に繋がったと考えられる。	令和4年8月
	指標2	計画区域内の人口	人	25 H28	233 R3		238	○	あり なし	- -	駅周辺施設、公園、護岸改修等の整備により生活環境が整ったことのほか、土地区画整理事業で宅地化が進んだことが、計画区域内の人口増加に繋がったと考えられる。	令和4年8月
	指標3								あり なし	- -		
	指標4								あり なし	- -		
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標	単位	従前値 基準年度	目標値 目標年度	数値 モニタリング	数値 評価値	目標 達成度	1年以内の 達成見込み	効果発現要因 (総合所見)	フォローアップ 予定時期		
4)定性的な効果発現状況	-											
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった							
	住民参加プロセス	2号公園基本設計アンケート調査及び意見交換会			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				●	公園の活用について、地域住民と協働した取組を模索していく。		
持続的なまちづくり体制の構築				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった								

様式2-2 地区の概要

公園西駅周辺地区(愛知県長久手市) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値				
大目標:リニモ駅を中心とした地球にやさしい低炭素なまちづくり ○目標①:交通結節点機能の強化を図り、エコな行動が実践できるまちの実現 ○目標②:潤いと憩いが共存し、身近にエコが実感できるまちの実現	リニモ駅利用者	単位:人/年	405,000	H26	466,000	R3	631,000	R3
	計画区域内の人口	単位:人	25	H28	233	R3	238	R3

対象地区(公園西駅周辺地区)

- 提案事業 [地域創造支援事業] 香流川河川改修事業
- 基幹事業 [公園] 公園西駅周辺地区1号公園
- 関連事業 [公園西駅周辺] 公園西駅駐輪場整備事業
- 基幹事業 [公園] 公園西駅周辺地区2号公園
- 基幹事業 [高質空間形成施設] 環境配慮型整備(舗装整備)事業
- 関連事業 [土地区画整理事業] 公園西駅周辺地区
- 基幹事業 [高質空間形成施設] 公園西駅周辺地区駅前広場バスシェルター
- 基幹事業 [高質空間形成施設] 公園西駅周辺地区緑化施設
- 基幹事業 [高質空間形成施設] 幹線道路景観連続照明設置(都)公園西駅南通り線
- 関連事業 N-バスルート再編事業(市内全域)
- 提案事業 [事業活用調査] 事業効果分析

凡例
 ■ 基幹事業
 ■ 提案事業
 ○ 関連事業

0 500 1000m

■公園西駅周辺地区駅前広場バスシェルター
 ■公園西駅周辺地区緑化施設
 ■幹線道路景観連続照明設置(都)公園西駅南通り線
 ■公園西駅周辺地区2号公園
 ■環境配慮型整備(舗装整備)事業

まちの課題の変化

○駅周辺施設の整備(バスシェルター、連続照明、緑化施設、環境配慮型歩道舗装等)による利便性向上、景観性向上により、歩いてみたくなるまちの形成が図られた。
 ○土地区画整理事業が順調に進められたことにより、香流川親水空間と一体となった1号公園や2号公園が整備されたことで、市民に潤いと憩いを与える緑の空間が創出できた。
 ○現在は、整備した各種施設の機能が持続的に発揮されるような取組みのほか、環境配慮型まちづくりを市民とともに推進するための継続的な取組みが課題となっている。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む)

○緑化施設、環境配慮型歩道舗装を適切に維持管理することで、まちの維持を図る。
 ○親水空間と一体となった1号公園や2号公園について、市民が主体となって施設の活用や維持管理に参加しやすい環境づくりに取り組むことで、公園に対する愛着の高まりと利用の促進を図る。また、香流川親水空間を自然環境の体験や学習などの場として活用することで、香流川への愛着の高まりや保全に対する気運の向上を図る。
 ○公園西駅周辺地区環境配慮型住宅ガイドラインの周知や市の緑化補助メニューの活用を促進することで、環境に優しい居住空間の形成を図る。